

在京石鳥谷町人会だより

在京石鳥谷町人会だより

発行所 在京石鳥谷町人会
 埼玉県さいたま市桜
 区大久保領家 630-34
 電話 048-855-7577
 発行者 熊谷福二
 編集 広報部会
 責任者 飯塚悦子

温暖化と たろし

在京石鳥谷町人会

会長 熊谷 福二

春風の心地よい季節となり、心と和む桜前線が徐々に北上して来ます。

会員各位そして御家族の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。今年も異常気象と温暖化する気象変動が、世界的に波及の広がり呈しております。ふるさと岩手県花巻市も例外なく雪の少ない冬を迎えたようです。毎年二月十一日葛丸川溪流たろし滝において、石鳥谷町の行事でたろし(氷柱)測定会があります。今年も温暖化によるものなのか、たろしが測定出来ないようでした。稲作又作物が心配です(一年間の豊作状況占う)たろしが太ければ太いほどその年が豊作になると皆願っています。さて花巻市在京石鳥谷町人会は会員の皆様に支えられ花巻市の皆様と御協力下さり在京石鳥谷町人会がガンバツております。

今年度の事業山積しておりますが運営体制強化充実を推進する様又情報交流等コミュニケーションを深めて

まいります。

今年度総会は十一月一日(日)上野精養軒で行いますので御家族おそろいで来て下さる様御願申し上げます。昨年は石鳥谷町議会OB会の皆様と総会に御参列下さり盛り上げて頂き大変有難う御座いました御礼申し上げます。

毎年会員の方々に会合いただける事が私どもの願いです。



東京都八王子市在住

熊谷 四郎



応援風景

サーが始まるぞ 気合を入れて!

平成二十一年二月二十二日千葉ポトアリーナで「全日本綱引き選手権大会」が開催され、女子部門に岩手県代表で石鳥谷チームが出場(九年連続)。町人も多数の参加の応援で、選手も力強い戦いでありましたが、リーグ戦一勝二敗で惜しくも決勝トーナメントに進むことはできませんでした。

大会後、選手と町人会の懇親会が開かれ、来年も県代表で出場できることを誓いあい、懇親会は大変盛況でした。

総会に参加して想う

千葉県船橋市在住

大原 公司

東京築地で！

東京築地 食に興味がある方は一度は行って見たい場所、私は学生時代にアルバイトに行き、そのまま就職して今日まで市場と喧騒、そこに居るだけで元気になる市場独特の雰囲気が好きで、しかし、食に関しては薬害問題や偽装問題などいろいろあります。すが商売を続ける為には常に「本物」を売ると云うこと、それはお客様との信用、信頼につながり、長いお取引につながると思います。私達の商売も卸売業から業務用卸と云う飲食店への直接納品と、取引の内容は変化していきます。

町人会も中高年の出席だけでなくもっと若い人達が出席できるように工夫すべきと思います。

私も在京石鳥谷町人会に出席するようになり十年程になります。最初はなつかしさと、誰か同級生、又は、同郷の知人等が出席していないか期待して出席し、その都度、思いもかけない人との出会いに心が楽しくなりました。

した。ぜひ秋の町人会の総会には出席して楽しい一時を過ごしていただきたいと思います。



イーハトーブ花巻応援寄附の状況について (H20.12末現在)

花巻市では、豊かな自然や貴重な文化を守り育て、さらに活力と魅力あふれるまちを目指して様々な施策に取り組んでいます。

このイーハトーブ花巻応援寄附は、イーハトーブ花巻を応援したい、貢献したいという温かい思いを花巻市への寄附金という形で表したときに、現在住んでいる市区町村で支払う住民税などが軽減される制度(いわゆる「ふるさと納税」)です。

◎申出と入金状況 (7/1~12/31)

		申 出		実 績	
		件 数	金 額	件 数	金 額
全 体		14件	746千円	12件	526千円
都道府県別	栃木県	1件	6千円	1件	6千円
	埼玉県	1件	200千円		
	千葉県	2件	125千円	2件	125千円
	東京都	7件	255千円	6件	235千円
	神奈川県	1件	100千円	1件	100千円
	愛知県	1件	30千円	1件	30千円
	京都府	1件	30千円	1件	30千円

(対申出) △2件 △220千円

青春

神奈川県川崎市在住

晴山 祐吉

田舎の山河と道筋が走馬灯のように駆け巡る日々が続く、還暦が去って体力(目・耳・走行・筋力・度忘れ・アルコール等)もだんだん衰えの続く「誰しも」が、『歳を取りたくない』と考えますね・・・。

「老いたね」と言われると『グサツ』とこころの奥を切り裂かれる、しかし、『若いね』と言われると悪い気はしないのが世の常ではないでしょうか。

「若い」ということに無常の価値があると想う、また、それだけで美しいといった通念があるように想われます。

「若い」によく似た言葉に『青春』という云い方もあります・・・。

青春というのは、このような事柄が考えられます。ただ若さのことのみを指すではありません。青春期ですからこそ得られると思われる、青春が恥ずかしいものと感じるのは人生においてすでに何かを失ってしまったことでしょうか。しかし、青春という言葉は自分には捨て去ることが出来ない。青春期には走り廻って汗を流し弾けるように

笑い、肉体の若さを謳歌するだけのことではないと想います。その時々には悩みの底に沈滞していて答え(解)のない問いにも苦しみ「發刺」という事柄には程遠く、煩悶する日時の繰返してした。

時々世相および環境と集落の世俗の観照を受入れ巡り合う慣習に受流されず。例えば、四季の春に行われます「卒業そして入学または就職」などの生活習慣があるが如く、人生がワンステップを終えつぎのステップへの過程へと進む時節です。しかし、皆さんが先に進まれる過程を横目に見ながら立ち往生したまま動くことの出来ない人もいます。つまり、春というのはある意味で残酷な時季でもありません。

また、自分の生きていることを考えたり、他人との繋がりを考えたり、世界との関係を考えてみると自分の考察が深入りしているでしょう。

しかし、実際的な問題解決を最も大切にして万事を淡泊に遣り過ごしている方は「そんなことをマジでやることは馬鹿げている時間の無駄で意味がない。」と言われることでしょうか。こんなふう生きていたら、たぶん、最後にはもっと大きな孤独を抱えることと想

う。

他人との関係で浅く無難に繋がりが、出来るだけリスクを抱え込まないようにする、世の中で起きているあまり拘わらずに行動する「要領のいい」若さは、情念のようなものが予め切り落とされた、あるいは、最初から脱色されている青春ではないでしょうか。つぎに、脱色されている分だけ、その裏返しとして、ふいに、妙な凶暴なものや醜いもの、過度にエロチックなものやが逆噴射することになりかねません。近年頻繁に起こる深刻な事件やネット上の仮想空間を眺めながら想い起こされます。青春は年齢と関係なく種々の課題に挑戦し解を求めることかしら・・・。

過去の自分が様々な問題を解決しようとして取り組んでも「結局、解が見つからない」のが常であり「解が見つからないけれども自分で考察して、解へちかずくことが大切であろう」と現在でもこの想いで過ごしている。

しかるに、氷の上を滑るように物事の表面のみを理解して暮らしていたから新しい発想なく、結局、豊かな発想や経験が何も得られずに、青春は挫折と失敗があるのみでしょう。年齢を重ねても日々のどこかで青春の香を忘れたくないものです。

今回このような紀行文を載せてみてこれからもずっと載せていこうと思っております。

皆様の今までの体験談、青春の思い出、等々、何でも結構です。但し、一ページに二名を予定しておりますので、原稿は六百字以内でお願いしたいと思います。

どうぞお気軽に投稿をお願い致します。

〔例〕孫の誕生・お花見・習い事・失敗談・エッセイ・最近思うこと等々。

(広報部)



平成20年度在京石鳥谷町人会総会・親睦交流会収支決算書 (H 20.11.2) 単位:円

収入	支出	残高	備考
702,000			総会参加者 90名 (同伴含)
292,000			招待者からのお祝い (市関係者・近隣ふるさと会他)
	777,455		精養軒へ支払
	98,542		総会準備費 (案内状・印刷・コピー他)
	20,475		広報はなまき購入代
	56,640		メール便 (ヤマト運輸)
	10,000		謝礼 (ピアノ伴奏者)
	53,150		日本酒・ワイン他
994,000	1,016,262	△22,262	

年間の主な予定・催しもの

- ☆ 総会・親睦交流会 (11/1)
(上野精養軒)
- ☆ 下町散策
- ☆ 岩手県人の集い (5/10)
(京王プラザホテル)
- ☆ 石鳥谷夢まつり
- ☆ 花巻・石鳥谷観光物産展
(阿佐ヶ谷すずらん通り
商店街)

会費納入のお礼とお願い

年会費は21年1月10日現在で、郵便振込114名、総会当日の受付34名、計148名 296,000円の納入がありました。ご協力ありがとうございます。会費納入は、会報発行費や町人会の活動のため有効に活用させて頂いております。

なお同郷の友人知人等おりましたら、在京石鳥谷町人会総会・親睦会にお誘い合わせの上ご参加くださるようお願い申し上げます。また、友人知人の年会費納入も受け付けております。(年額 2,000円)

※年間を通して受け付けております。

口座名義：在京石鳥谷町人会

口座番号：00180-7-261234

編集後記

故郷の便りによると、今年はたろし滝の氷柱は測定不能。温暖化による農作物が懸念される年になるのでは。しかし八日市いきいきセンター(八日市小学校跡地)では、今年もつるし雛展開催し、日頃人影の少ない所に七千人もの人が訪れ大変盛況だったようです。地域の主婦が終結して沢山の手作り雛を展示し知名度をあげ頑張っているようすを聞いて、石鳥谷の人達のご根性を感じました。不況の折こそ助け合い精神で町人会だよりを盛り上げていきたいと思っております。

会員皆様のご意見、ご要望を繁栄される紙面にしたいと願っておりますので、広報部員一同原稿お待ちしております。

(櫻井)

親睦交流会のアトラクション
出演募集

- ◎ボランティアで。(出演料は出せません)
- ◎グループの場合5人位まで。
- ◎だしものは自由です。(但し、カラオケはご遠慮下さい。)
- ◎6月10日頃迄にお申し込み下さい。

連絡：河嶋へ ☎ 03-3885-7920

今年の町人会親睦交流会は
おもちゃ復活です!!
多数のご参加を待ってま〜す。